

トラベクテジン（商品名：ヨンデリス点滴静注用）

【本剤の投与方法について】

- ・ 投与中に薬が血管の外に漏れてしまうことを防ぐ目的で、腕の静脈ではなく、中心静脈というからだの中心にある太い血管に点滴します。
- ・ 血管の外に漏れると皮膚や筋肉がただれたり、壊死したりして、手術が必要になる場合もあるため、投与中は激しい動きを控えてください。
- ・ 点滴部位やその周囲に、腫れ、発赤、痛み、違和感、衣服の濡れがあった場合は、すぐに申し出てください。

【起こる可能性のある副作用】

◎悪心・嘔吐

- ・ 治療前に吐き気を予防するお薬を使用します。
- ・ 予防薬の効果が十分得られない場合は、予防のお薬を追加する場合があります。

◎肝機能障害

- ・ 肝臓に関連する血液検査の数値が異常値を示すことがあります。
- ・ 機能低下により、白目や皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、痒くなる、疲れやすくなるなどの症状が現れることがあります。

◎骨髄抑制

- ・ 白血球/好中球数減少（感染症にかかりやすい、発熱）、血小板減少（鼻血、あざができる、出血しやすい）、貧血（めまい、息切れ、疲れやすい）が起こることがあります。

◎横紋筋融解症

- ・ 筋肉痛、手足の力が入らない、尿の色が赤褐色になるなどの症状が現れることがあります。

◎心機能障害

- ・ 繰り返し投与することで、心臓の働きに影響を与えることがあります。
- ・ 心臓のポンプ機能が低下することにより息切れや動悸、体重増加やむくみなどの症状が現れることがあります。

ここに挙げたものは主な副作用です。ここに挙げていないものも起こる可能性があります。ささいなことでも遠慮なく主治医・看護師・薬剤師に連絡をしてください。